

## 「業務改善運動報告書」

■ 提案者（改善者）名

作成日：2022/11/18

所属	所属名	静岡県立総合病院	グループ名	消化器外科
	セクション名	医師	人数	25人

## ■ 提案（改善）内容

提案（改善）の件名	【タイトル：表題】 働き方改革に沿った業務改善	<b>テーマ区分</b>  1 医療の質の向上 2 患者サービスの向上 3 経営改善（業務の効率化） 4 職場環境の改善 5 その他 <b>QC活動の取組</b> ○ あり × なし
	【サブタイトル：副題】 医師の働き方改革に沿った業務改善とそれによる経営改善	
概要	<p>当科では、毎年多くの手術が行われ、この数は年々増加しており、その数は全国トップクラスである。また腹腔鏡手術のみならず最先端医療であるロボット手術も増えており手術時間は増加している。また近年では周辺病院の規模縮小に伴い、当科への手術依頼も多く、特に緊急手術も東部から中部地区全般にかけ集中して依頼されており、非常に増加している。さらに化学療法当番や、コロナ当番、CVポート作成依頼、特定看護師の指導、乳腺外科へのヘルプなど院内での多くの業務を担っている。</p> <p>一方で、働き方改革の推進により、時間外勤務の縮小、有給休暇の取得の推進など、現実の業務とは逆行した流れもあるのが現実である。そんな中で、業務改善を行い、働き方改革の基準に沿った正しい働き方ができ、医療の質を保ちながら医師の過労の軽減ができたので報告する</p>	
現状と課題（改善前）	<p>若手が多くの仕事を負担させられており、またスタッフの中でも仕事の負担に大きな差があった。カンファレンスはほぼ時間外に行われ、また、患者さんへの説明も夜間や休日に行われていた。</p> <p>患者さんの管理は主治医制であり、夜間休日問わずすべての医師が呼び出される状態であった。ほぼすべての医師が土日に仕事に来ていた。365日病院に来ている医師もいた。</p> <p>外科医の大きな仕事の1つである標本整理も手術が終わった後に担当医が夜中におこなう事も多かった。</p> <p>上司が帰らないと部下が帰りにくい状況であった。</p> <p>そのため、ほとんどの医師が時間外80時間を超えていた。</p> <p>出産休暇、育児休暇、家族休暇を取得する男性医師はおらず、有休消化はほぼ0であった。</p> <p>過酷な労働環境から外科医になる医師の減少、当院への就職希望も少なかった。</p>	
改善策（改善後）	<p>まず、すべての医師の勤務状況を把握して、仕事内容に差がないように計画した。それでも仕事の内容上、時間外に偏りは出るため、月60時間を変えた場合には連絡してもらい、その後の仕事を減少させ時間外が80時間内になる様に調整した。カンファレンスの時間をずらし、なるべく日勤帯で行う様にした。</p> <p>患者さんの管理については、担当医、主治医は置くものの、チーム制として全員で患者を診るようにした。土日をオンコール制とし、他のものはなるべく完全休日を取るようにした。診療の質を落とさないよう、チーム内での情報共有をしっかりと行い、チーム内でのカンファレンスの充実、申し送りの徹底を行った。</p>	

	<p>患者さんへの説明は原則日勤帯で行う様にして、もし手術などで担当医ができない場合には、手術を一旦降りて代わりのものが手術に入ったり、または代理の者が行うようにしてすべて時間内で行う様にした。</p> <p>標本整理も、手の空いた医師全員で協力して行う様にし、手術が終わって落ち着いたらすぐに帰宅できる様にした。</p> <p>上級医には積極的に帰宅してもらうよう促し、部下が帰りやすい様にした。</p> <p>上司が積極的に有給を取るよう呼びかけた。</p>		
改善の効果	<p>その結果、全員が 80 時間以内の時間外となった（多くの医師が 60 時間以内）。仕事内容も偏りがなくおおむね平等となってきた。有休休暇もかなり消化できており、完全消化できている医師も多い。出産休、育休をとる男性外科医が増え、現在も大島医師が 3 ヶ月の産休育休を取っている。</p> <p>勤務内容が改善したことにより、医師自身の心にゆとりが生まれ、患者さんにも良い影響を与えていると思われる。若手医師の論文作成、手術手技の勉強時間などが十分に担保できるようになったことで、さらに当科の診療技術が向上したと思われる。また当院外科医からは働きやすい環境になって大変好評であり、ひきつづき当院で働きたいという声も非常に多い。外科医が減少している現在の世の中で、他の病院からも当院への就職を望む声も多く聞かれる。</p> <p>【その他：以下の点について記載可能な場合は記載願います】</p> <p>経費節減 : 時間外的大幅な減少（額不明）</p> <p>時間節約 : 時間外的大幅な減少（医師の QOL の改善）</p> <p>経済効果 : 働き方改革の遵守 外科医の増加、当院就職希望者の増加</p> <p>質の向上</p> <p>A 患者や家族から大きな反響があった</p> <p>B 患者や家族の満足度がかなり向上した</p> <p>C 患者や家族の満足度が向上した</p>		
<p>院外への発表等</p> <p>○院外へ発表等をした場合は記載してください</p> <p>○予定を含む</p>	<p>発表先 : ありません</p> <p>評価実績 :</p>		
該当項目	テーマ区分	QC活動の取組	改善の効果:質の向上